

◆第46回鳥取市サッカー祭兼第10回エクアドルカップサッカー大会開催要項

- 1 : 目的
鳥取市は2002年5月にエクアドル代表チームのワールドカップサッカー公式キャンプを受け入れ、エクアドルと本市の間に友好関係が芽生えました。本大会はその友好関係を今後ますます深めるとともに、子供達が心からサッカーを楽しみ、サッカーを通して身体を鍛え、フェアプレーの精神を培い、正しく強く、そして想像力豊かな人間を作ることを目的として開催するものである。
- 2 : 主催
鳥取市、鳥取市教育委員会
- 3 : 主管
鳥取市サッカー協会
- 4 : 日程
2012年4月14日(土) 予選リーグ1
21日(土) 予選リーグ2
22日(日) 予選リーグ3
29日(日) 決勝トーナメント
*雨天で大会が中止される場合は当日の7時をめぐりに緊急連絡させていただきます。
- 5 : 会場
とりぎんバードスタジアム サブグラウンド、CWSP 球技場
- 6 : 参加費
無料
- 7 : 競技方法
予選はリンク方式のリーグ戦(各チーム2試合ずつ)を行ないリーグ内の順位を決定する。ただし、決勝トーナメントに参加できないチームがあるリーグはそのチームを除き順位を繰り上げるものとする。
決勝は各リーグ1位の8チームによるトーナメント方式で試合を行う。
- 8 : 組み合わせ
3月21日開催の監督会議で抽選会を行ないます。学校行事による都合等を事前に把握しておいてください。スケジュールや審判割当ては後日メールにて配信します。
- 9 : 競技規則
 - ・(財)日本サッカー協会「8人制サッカールールと審判法」の「8人制サッカールール」による。
 - ・選手交代は人数制限なしの自由交代とします。一度交代した選手もまた出場できます。
 - ・試合時間は15分ハーフ(15-5-15)とします。ハーフタイムの時間は前半終了の笛から後半開始の笛までとします。
 - ・予選リーグは勝ち点制(勝ち3点、負け0点)を取る。30分で勝敗が決しないときはPK戦(3人ずつでPK勝ち2点、PK負け1点)をする。
 - ・リーグ戦における順位は、1)勝ち点、2)得失点差、3)総得点、4)抽選の順で決定します。
トーナメントの場合で同点の場合、PK戦(3人ずつ)により次戦進出チームを決定します。但し、決勝戦は5分ハーフ(5-5)の延長戦を行いそれでも勝敗が決しない場合はPK戦により優勝を決定します。
 - ・試合球は4号球とします。
 - ・スパイクは固定式のポイントのものとなります。また危険防止のためレガースは必ず着用してください。
 - ・ピッチの大きさは、縦68m以内×横50m以内、ゴールエリア4m、ペナルティーエリア12m、ペナルティースポット8m、センターサークルアーク7mの規定に準じるものとなります。

- 10 : 表彰
各部門 1 位から 3 位までに賞状、1 位にはエクアドル友好優勝カップ（持ち回り）を贈呈する。また参加者全員に記念品を贈る。
- 11 : その他
- ・会場準備は別配布の大会日程表記載の割当に基づきます。
 - ・審判については各チームに割り当てがありますので必ず審判ができるように準備をして下さい。また、審判をされる方は審判資格者により必ず審判服の着用をお願いします。
 - ・ベンチに入ることができるのは選手と指導者 3 名（うち指導者資格者が最低 1 名いることが条件です）までとします。また、ベンチから指示できる指導者は監督 1 名のみとします。
 - ・本大会優勝チームには 5 月 27 日（日）に行われる、姫路交流会に参加する権利と義務があります。（詳細は後日お知らせします。）
 - ・大会中の選手の傷害については、応急処置はするが、主催者、主管者とも一切責任は負えない。
- 12 : お願い
- ・チームで出したゴミは必ずチームで責任を持って持ち帰るようにし、来た時より会場をきれいにして帰るようにしてください。
 - ・駐車する際は、チーム名の書かれた札をダッシュボードに掲示して所属チーム名が判るようにしてください。ハガキ大で結構です。駐車スペースの関係で各チーム 8 台以内の台数制限をさせていただきます。
 - ・少年チームとしての正しいマナー（挨拶など）、少年チームの監督・コーチとしてのマナー、保護者としての正しい応援のマナーなど、各チームでの徹底をお願いします。
-